

公表

事業所における自己評価総括表（保育所等訪問支援）

○事業所名	こどもサポート教室きらり向ヶ丘校		
○保護者評価実施期間	2025年 11月 15日		2026年 1月 10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 3
○従業者評価実施期間	2025年 12月 15日		2025年 12月 27日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○訪問先施設評価実施期間	2026年 1月		
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	1	(回答数) 1
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 1月 20日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者様や利用児童の特性に寄り添った支援内容の実施	ご利用時には、保護者の考えやお困りの主訴をお伺いし、利用児童・生徒をあらゆる視点でアセスメントしています。また、お子様が今後必要な経験を積めるよう保護者様に支援計画を提案し、段階的な成長を促す計画を作成しています。	利用児童や保護者との共有を重ね、お子様の状況の理解を深めることで、より実情に寄り添った支援内容の実施を心掛けております。
2	保護者様と都度相談できる関係性づくり	フィードバックを中心にお子様やご家族の様子を伺い、困りごとの相談を受けるとともに、必要に応じて面談を行い、支援内容について柔軟に対応できるよう努めています。また、LINE等での質問にも迅速に対応しています。	ご希望に応じて所属する園と連携する機会を設け、現場での困りごととも共有してお子様のよりよい日常生活への基盤づくりをめざします。

3	成長・特性に応じた柔軟な支援プログラムの提供	支援の定着度や完成度を随時確認しながら、ステップアップを検討して支援プログラムを構成しています。また、必要に応じて新しい支援内容に関しての担当者会議や随時のミーティングを開催しております。	支援の様子に加え、ご家庭や所属する園などと連携し、困りごとを減らすことで成功体験を増やし、前向きな気持ちの維持や自己肯定感を高められることを目指します。
---	------------------------	--	--

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訪問支援先との訪問支援内容の共有	訪問支援を開始する際には、担任の先生とお話する時間を設けておりますが、支援開始後は先生との時間を確保することが難しく、細かな調整が困難な場合がございます。	現場で直接お話をすることを主軸としていますが、時間が合わない場合には、後で電話やメールを活用し、密な情報共有ができるよう努めます。
2	非常時等の対応についての周知	基本的には訪問先の管理者のもとで協力しながら対応を行っていますが、保護者への認知度が十分ではない側面もあります。	重要事項説明書にも記載されている内容ですので、契約時に丁寧に説明を行うとともに、必要に応じて追加でご説明する機会を設けるよう努めます。
3	家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング）や、家族などが参加できる研修会の実施	ペアレント・トレーニングに関しては、サービスの基本内容が1回1時間以内の個別支援ということもあり、本格的な導入は難しい状況です。	行政からの周知や近隣での講座の情報などがありましたら、ご利用の皆様へのお知らせとしてお伝えする形で考えております。

公表

保護者からの事業所評価の集計結果（保育所等訪問支援）

事業所名	こどもサポート教室きらり向ヶ丘校					公表日	2026年 2月 14日		
						利用児童数	3	回収数	3
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応		
環境・ 体制 整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	2	0	0	1				
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	3	0	0	0		面談等を実施する際は訪問先の一室をご利用させていただいています。		
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	2	1	0	0				
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	3	0	0	0		訪問先のご都合も考慮し、訪問させて頂いています。時間は運営規程に基づいた時間帯で行っております。		
適切な 支援の 提供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。	1	1	0	1		常に利用者様の需要に応えられる配置になるよう、配慮します。		
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	2	1	0	0		間接支援だけでなく、訪問先の先生と相談の上で、直接支援にも力を入れています。		
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	2	1	0	0				
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	3	0	0	0				
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	2	0	0	1				
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	3	0	0	0		支援計画の内容を基盤として、お子様のよりよい要素となりうる活動もおこなっております。		
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	2	0	0	1				
保護者 への 説明等	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	3	0	0	0				
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	3	0	0	0				
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	0	1	0	2				
	15 必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	3	0	0	0		話しやすい関係性作りや分かり易い説明を一層心掛けていきます。		
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	3	0	0	0		通常の通所支援も含めて、都度相談や助言の機会を設けております。		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	3	0	0	0				
	18 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	3	0	0	0				
	19 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	3	0	0	0				
20 事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	3	0	0	0					

	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	2	0	0	1		話しやすい関係性作りや分かり易い説明をよりよく心掛けていきます。
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	2	1	0	0		
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	1	0	0	2		
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	3	0	0	0		
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	1	0	0	2		訪問先で災害等が発生した時には、訪問先の管理者の指示の元、協力して避難することとさせて頂いています。
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	2	0	0	1		
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていません（=嫌がることは無い）か。	3	0	0	0		
	28	事業所の支援に満足していますか。	2	1	0	0		児童・保護者の皆様にご満足いただけるよう、今後も丁寧な支援とフォローを行ってまいります。

公表

事業所における自己評価結果（保育所等訪問支援）

事業所名		こどもサポート教室きらり向ヶ丘校		公表日			2026年 2月 14日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点		
環境 制・ 整 運 備 営	1	訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。	<input type="radio"/>					
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	<input type="radio"/>		訪問支援での利用者数に合わせた人員（訪問指導員）数を配置しております。			
業 務 改 善	3	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	<input type="radio"/>					
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>		ご協力頂いた事業所評価の結果を職員間で共有し、改善へ向けた取り組みをしています。			
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>					
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		<input type="radio"/>		第三者による外部評価の実施は児童発達支援・放課後等デイサービスを含めて検討中です。		
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	<input type="radio"/>					
適 切 な 支 援 の 提 供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	<input type="radio"/>					
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	<input type="radio"/>		普段の実際の支援の内容も鑑みて検討し、指導員との情報共有のもとで作成しております。			
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	<input type="radio"/>					
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	<input type="radio"/>					
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	<input type="radio"/>		アセスメントに限らず、普段の支援で記録している支援記録なども参考にしながら確認しております。			
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	<input type="radio"/>					
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	<input type="radio"/>					
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	<input type="radio"/>					
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	<input type="radio"/>		随時ミーティングを開催したり、支援記録を残すことで、職員間で情報を共有しています。			
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	<input type="radio"/>					
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	<input type="radio"/>		支援記録を残すと共に随時ミーティングを開催し、問題点や課題などを共有し、解決する手だてを検討しています。				

関係機関や保護者との連携	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		保護者と面談する機会を設け、支援の状況報告をしたり、保護者の意見を伺うようしています。	
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○			
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○			
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。		○		ご希望に合わせて、学校と調整しての連携も行います。
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。		○		外部での研修への参加の機会は多くはなかったため、内部以外でも研鑽の機会が保てるよう検討いたします。
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等積極的に参加しているか。		○		現状では、参加する機会がありません。
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	○		通常の支援も含めた事業所での様子や、ご自宅や園、双方の様子についての認識や理解を心がけております。	
保護者等への説明等	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		○		
	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○			
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	○			
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		保護者からの主訴やご要望等を基に、内容に了承を頂いた個別支援計画を作成しております。	
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	○			
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	○			
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		○		個人情報の保護の観点や、ご希望されないご家庭からの意見を鑑みて、現状では、保護者様どうしの連携支援は実施しておりません。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		訪問支援とは別に、親御様との電話やご面談等での相談のお時間を設けております。	
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。		○		発信についての周知が行き届いていない側面があるので、認知が広がるように発信していきます。
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○			
訪問先施設への	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○			
	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	○			
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。		○		定期的には実施しておりませんが、園と調整などして共有・連携の場が持てるよう検討してまいります。
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	○		通常の支援でお越しの際など、お時間をいただいでフィードバックの形でお伝えしております。	

説明等	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○			
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	○			
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		多機能（児童発達支援・放課後等デイサービス）と同じマニュアルを作成し、共通の訓練を実施しております。	
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○			
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		事例があった都度、日時、場所、気づきなども記載して作成し、職員間で共有できるようにしています。	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		社内で定期的に研修を実施しています。また、研修内容を校舎内で共有しています。	
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	○			

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果（保育所等訪問支援）

事業所名

公表日

2026年 2月 14日

こどもサポート教室きらり向ヶ丘校

訪問施設数 1

回答数 1

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	1				
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	1				
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	1				
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。		1		(課題や困りごとが) 軽減したということを感じられる場面もありますが、一進一退と感じる部分もあります。	情報の共有を重ねることで、少しずつ軽減へと繋げられるよう、今後もお伺いし、お力添えさせていただきます。
5	事業所からの支援に満足していますか。	1				
その他のご意見					ご意見を踏まえた対応	
<p>・個別に支援をして頂いていることで、担任の視点から見えていない視点での意見を頂くことができ、フィードバックの内容を参考にしながら関わっていきました。専門的な知識も含めて、様々な角度からの意見を頂けたことで、個々の子どもたちのことをもっと深く知ることができました。</p> <p>・訪問支援に入る前に、ある程度通所して信頼関係が築けてからスタートした方が良いのではないか、と感じました。</p>					<p>お忙しい中ご回答を頂きましてありがとうございました。当事業所で行っている個別支援でのお子様方のご様子をお伝えすること、また、集団活動である園でのご様子を共有させて頂き、お子様をより幅広く特徴や特性・性格などを理解することで、よりよい療育の活動や日常生活へとお力添えができますよう、職員一同努めてまいります。また、訪問支援を単独でご希望される方がいらっしゃいましたら、まずは通所でのご利用について促してまいります。</p>	